

様式

技術名称	LCC評価に基づく劣化診断・維持補修計画システム	技術の分類	システム	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	無
会社名等	東洋建設(株)	担当者	水谷征治	連絡先	029-885-7511
技術の概要	一般的なコンクリート構造物のLCCの算定については、塩化物イオン含有量試験などを実施した上で将来の劣化予測を行い、補修シナリオを立案する必要がある。当システムを用いることにより、目視調査のみでLCC算定が行えるため、調査コストの低減が図れる。	添付資料	パンフの有無	有	
			その他の資料	無	
技術の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・塩化物イオン含有量調査が無くてもLCC算定が行える。 ・一般的なマルコフ連鎖による劣化予測に比べて、劣化進行を高精度に予測可能。 ・部材レベルの劣化進行のバラつきを考慮した補修計画が立案可能。 ・単一施設の補修計画を組み合わせることで複数施設の予算計画も立案可能。 ・目視点検結果のみで劣化状況を評価するため、高精度な性能低下の評価は難しい。 	その他	活用に当たっては、以下の点に留意が必要 ・本システムの販売や貸し出しは現在のところ考えていない。		

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。